

Soft [ソフトテニス] Tennis

4

APRIL
2025
No.851

ナショナルチーム女子、全日本U-14女子、 全日本U-17女子、全日本U-21女子 合同強化合宿 報告



第36回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

第7回 ソフトテニストレーナー研修会 報告

運営本部会議 報告

第5回 平和カップひろしま国際ソフトテニス大会
ヨネックスカップ 2025国際ソフトテニス札幌大会

理事会・専門委員会報告
令和6年度 支部功労者・優良団体紹介

Soft 4 APRIL 2025 No.851

[ソフトテニス]

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

2月上旬に三重県四日市市で開催されたナショナルチーム女子と全日本U-14、U-17、U-21の合同強化合宿。写真はナショナルチーム女子の集合写真
(写真提供:ベースボール・マガジン社)

- 1 ナショナルチーム女子、全日本U-14女子、全日本U-17女子、全日本U-21女子合同強化合宿 報告
- 9 第36回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会
- 21 第5回 平和カップひろしま国際ソフトテニス大会
- 25 第7回 ソフトテニストレーナー研修会 報告
- 28 ヨネックスカップ
2025国際ソフトテニス札幌大会
- 30 令和6年度 支部功労者・優良団体紹介
No2 山梨県、No3 兵庫県
- 34 運営本部会議 報告
- 35 学連ニュース
- 36 支部ニュース
- 37 理事会・専門委員会報告
- 39 次号予告
- 40 2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

ナショナルチーム女子、 全日本U-14女子、全日本U-17女子、 全日本U-21女子 合同強化合宿

報告

■2月2日～7日
三重県・四日市市 四日市テニスセンター、四日市ドーム

2月上旬に三重県四日市市でナショナルチーム女子と全日本アンダーの合同強化合宿が行われました。
ここでは、各カテゴリーの活動内容を報告します。

ナショナルチーム女子

監督：佐藤 英宣、マネージャー：川上 晃司、コーチ：三浦 洋美 菅野 創世、トレーナー：市山 裕梨

合宿の目的

- ・ナショナルチームの強化方針の共有。
- ・第9回アジア選手権大会日本代表選手選考、コリアカップ日本代表選手選考。
- ・フィジカルトレーニング。

合宿の成果

シングルス強化において、元プロテニスプレイヤーの浅越しのぶさんにお越しいただき、フットワークの重要性や戦略的なポイントの取り方、サービス、練習方法を学び、講義では、プロ選手の競技生活で努力を積み重ねることの大切さや、一つのことを極める姿勢について心に響くお話を伺うことができ、選手のモチベーションも高まった。

プレーにおいては、講習で学んだフットワークの重要性に重きを置き、速く準備をすることで、テンポに遅れないこと、思考・判断のスピードを上げて相手の時間を奪うことを意識して行った。

これらのテクニカルな部分を生かすためのフィジカル強化として、午前中はトレーニングを行い、踏ん張れる下半身の筋力と体幹の強化を中心にウエイトト

レーニングの時間も取り、日頃から継続してトレーニングを行うこととした。

栄養、メンタル、ドーピング、分析の講義から様々な知識を得て、一人ひとりが日本のトップチームであることを自覚し、日頃から競技力向上に向けてテニスコート以外でも取り組んでいくことを確認できた。

今後の課題

アジア選手権に向けて全種別でメダル獲得を目指すために、クレーコートで戦える戦術、フィジカルの強化を継続して行う。また、技術面では、攻撃的なサービス・レシーブ、細かなフットワークを意識した練習を取り入れていく。

選手一人ひとりが常に変化するという意識を持ち、フットワークを強化して相手よりも動いて攻めるプレーを増やしていく。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様にはストリングサービスなどにより、活動が円滑に進むためのサポートをいただきました。

また、三重県ソフトテニス連盟の天野様のご協力に

より、全カテゴリーが充実した練習を行うことができました。

食事・宿泊に際しては、ホテルプラトン四日市様に

ご協力いただき、良いコンディションの中合宿を送ることができました。

ありがとうございました。



ナショナルチーム女子の選手達とスタッフ

全日本 U-14 女子

監督：松崎 法夫、コーチ：海江田 佐奈美、トレーナー：平良 明日香

合宿の目的

- ①日本代表として世界のトップに立つ意識を持たせる。
- ②人間力をもち合わせた自立した選手の育成（愛される人間性を身につける）。
- ③ボールのスピードを高める（しなやかにかつ的確にヒットすることで初速のスピードを高める）。
- ④フットワークの強化（オフ・ザ・ボールに動きをつくる）。
- ⑤思考力や観察力を高める。
- ⑥U-17女子と競り合うことで競技力を高める。
- ⑦ウォーミングアップの方法やトレーニングの方法を学び、自ら継続的に実践できる力を養う。

〈方法〉

- ・ナショナルチームと同じ会場での練習や交流をすること。また、ミーティングにて国際大会に対する自覚を育成する。
- ・他競技で活躍するスポーツ選手の考え方や成功する方程式を学び、人間力を高める。

- ・体や腕、ラケットをしなやかに動かすことによりスピードボールを生み出す（良い音を出す）。
- ・フットワークを良くする（素早いステップの習得とボールを打たない時に動き出すことを意識付ける）。
- ・相手のことや先のことを考える力を身に付けさせるために、ゲームの途中で気付いたことをメモさせる。
- ・U-17女子の威力のあるボールやテンポの早い打球に対する対応を磨く。
- ・平良トレーナーからの指導を理解させ、合宿中に実践できるようにさせる。

合宿の成果と課題

- ・ナショナルチームのプレー見学や交流等により、U-14選手としての心構えと高い競技力を目指して志を高く持つことができたと感じる（ナショナルチームメンバーの質の高いプレーを目の当たりにしたことで、良い意識付けになったと感じる）。
- ・成功する方程式について学んでもらい、どんな時も「ご機嫌でいる」ことの重要性を理解してもらったと



コート内でトレーニングに励む選手達

思う。あとは普段の私生活から実践してもらいたいと願う。

- ・ スポンジボール、バドミントンシャトル、硬式テニスボール、ソフトテニスボールの4種類でボレーボレーを行うことで、インパクトに対しての意識を高め、スイートスポットできれいにボールをヒットして素速く飛ばすことを意識させた。全てのプレーで「良い音」が出したかったが、明らかな違いは確認できな

かった。

- ・ 練習の中で、常に動きを伴うメニューを実践できたことから「フットワークを良くする(細かいステップで早く速く動いて打つ)」ことへの意識付けと、「ボールを打たない時に動きをつくる」ことの意識付けを行うことができた。
- ・ ゲームの途中で(2ポイントごとに)、a.相手のミス、b.自分の良かったプレー、c.相手が嫌がっていることなどをメモさせながらプレーさせたことで思考力を高める契機になったと感じる。
- ・ U-17女子選手と試合をする機会をつくったことにより、U-17女子選手に負けたくないとの強い思いを持つことができたと感じる。しかしながら、3勝9敗という結果であり、力の差を痛感した。
- ・ 平良トレーナーの手厚い指導により、理解度は高まっていると感じる。今後、毎日取り組むべきトレーニング内容や次回の合宿までの課題も提示されているので、あとは選手が実践して成果を出してくれることを期待したい。

活動内容

2月3日(月)	
13:00	コート集合 ・ウォーミングアップ ・体力測定 ・クールダウン
17:30~	夕食前のミーティング ①「U-14選手として目指すべきものは…」についての講義
2月4日(火)	
7:15	朝食
8:10	宿舎発コートへ移動
8:30-12:00	・ウォーミングアップ ・「ボールを見る」トレーニング(サイドステップで動いて交互に出されるボールをつかんで返す) ・ スポンジボール、バドミントンシャトル、硬式テニスボール、ソフトテニスボールの4種類でボレーボレーを行う ・ボレーボレー(サイドステップを続けながら) ・テニスコートで常に動く練習 3vs3 ①ボールを打った人と隣の人がポジションをチェンジする。 ②3人で前に詰めてハーフボレーをして、すぐに後ろに下がる。これを互いのチームが交互に行う。 ③前に詰める時も隣の人とポジションをチェンジする。後ろにいる時も打った人とポジションチェンジをする。 ④3人で前に詰めてハーフボレーをしてから、次もボレーを狙う。2度ボレーをしたら後ろに下がる。 ・トレーナーによるクールダウン(昼食時に専門家による内科チェックを実施)
13:00-17:00	・ウォーミングアップ ・ スポンジボール、バドミントンシャトル、硬式テニスボール、ソフトテニスボールの4種類でボレーボレーを行う ・1vs2 ○シングルス強化(シングルスの方が不利となり動かされることが多いので強化練習になる) ○失点を3点までにおさえ20本のラリーを成功させる。 ・ダブルスゲーム練習 1vs2 ○シングルス強化練習の失点状況を参考にペアリングをして、ファイナル9ポイントマッチを行う。 ※浜中方式2ポイント交替で進め、2ポイントごとにa.相手のミス、b.自分の良かったプレー、c.相手が嫌がっていることなどをメモさせながらプレーをした。(思考力向上) ・クールダウン

17:20~	夕食前のミーティング ①平良トレーナーから「ウォーミングアップの重要性」についての講義 ※U-14選手としての心構えについて、パワーポイントを使って説明。また、成功の方程式についてYouTubeを使用した講義
2月5日(水)	
7:15	朝食
8:10	宿舎発コートへ移動
9:00-12:00	・ウォーミングアップ ・ スポンジボール、バドミントンシャトル、硬式テニスボール、ソフトテニスボールの4種類でボレーボレーを行う ・ボレーボレー(サイドステップを続けながら) ・浅越しのぶプロのシングルス講習会 ①深いボールの重要性(しっかり打ったボールで高さを出して相手をコートの後ろに下げて有利にする) ②テニスコートに「打ち込んではいけないスペース」をつくりシングルスゲーム形式 ・クールダウン
14:00-17:00	・選手たちによるウォーミングアップ ・U-17選手とのダブルスゲーム5ゲームマッチ(U-17相手に3勝9敗) ・ダブルスゲーム5ゲームマッチ ・クールダウン
17:30~	夕食前のミーティング ①平良トレーナーからセルフケアについての講義。 ②成功の方程式についてYouTubeを使用した講義。 ③伊藤あおいプロ選手から学ぶ戦略とフットワークについての講義。
2月6日(木)	
7:15	朝食
8:20	宿舎発コートへ移動
9:00-12:00	※雨天のため室内テニスコート ・ウォーミングアップ ・ダブルスゲーム5ゲームマッチ(順位決定戦) ・シングルスゲーム(ファイナル9ポイントマッチ) ・クールダウン ・昼食をとりながらナショナルチームメンバーと交流会



全日本 U-14 女子の選手達とスタッフ

全日本 U-17 女子

監督：高橋 茂、コーチ：尾上 胡桃、トレーナー：高川 亜紀

合宿練習内容

- ①硬式テニス元プロの浅越しのぶ氏の講習会
 - ・相手のポジションを後ろに下げるときのストローク練習（高さのある深い球）。
 - ・体勢を崩さずボールを後ろから捉えるためのフットワーク。
 - ・シングルスにおけるディフェンスとオフェンスを意識したゲーム形式。
- ②シングルス強化（今合宿はシングルス強化をメインに多くの時間を割いた）
 - ・コートカバーリングのストローク向上構えから一歩目の出力のステップワーク。
 - ・決断スピードをあげるポジショニングの修正すべき練習。
 - ・男子選手のようなパワーステップを使ったフットワーク強化。

フィジカル・トレーニング

- ・今回の合宿も「走る！走りこむ！疲れていてもやり抜く力をつける！」を目標に置いた。

- ・早朝から縄跳びトレーニングで連続400回を目標に置き、チーム全員が目標達成を目指した。
- ・苦しいトレーニングを達成することと我慢することで、心を強くしたい目的。
- ・オンコートでは股関節を使った動き出しを意識した動作、また、切り返しを多く取り入れ、高強度で疲労困憊の状態でもやり抜く力を。

合宿ミーティングの内容

- ・前回の体力測定のフィードバック（数値の順位からくる分析と今後に向けて）。
- ・コンディショニングバイブルについて。
- ・日本代表になるために必要なこと
- ・アスリートとは…“人の心を動かせる人になろう”
- ・試合への向き合い方（ウォーミングアップと心の準備、常に最善を尽くすこと）

合宿の成果

事前の2回のオンラインミーティングを行い、スムーズに初日から開始できた。選手たちの意識が高く、同世代のナショナルメンバーに追いつけ追い越せという雰囲気でも過ごすことができた。

また、チームのスローガンを「Strong,Faster,Smarter (強く、速く、賢く)」チームで決めた。スローガンのごとく、頑張ってもらいたい。

また、尾上コーチから事前オンラインから提示されたスローダウンの戦術も選手それぞれが深く理解して実践していた。高くて深いボールを使ってからの戦術まで会話ができた選手もいた。

今後の課題

高い強度のフィジカルをベースにした力強いスト

ロークとショートボールやノーバウンドプレーで、相手の時間を奪うプレーの精度を上げていく。

謝辞

三重県ソフトテニス連盟様やヨネックス様には多大なるサポートをしていただきました。ありがとうございました。



全日本 U-17 女子の選手達とスタッフ

全日本 U-21 女子

監督：伊加 英隆、コーチ：武元 望美、トレーナー：土井内 友巳奈

合宿の目的

2026 アジア競技大会に向けて、現U-21のメンバーが中心選手となるようナショナルチームと同様のメニューをこなす。

また、自分たちとナショナルチームとの差を感じ、今後の取り組みにフィードバックさせる。本番の名古屋アジア競技大会には1人でも多く日本代表に送り出し、全種別金メダル獲得に向けて強化を図る。

活動内容

- ・フィジカルトレーニング：市山ナショナルチームトレーナーの指導のもと、ナショナルチームと同様のメニューに取り組んだ。
- ・メンタルトレーニング：日本連盟医科学委員会の村山孝之先生から、U-21世代として自らの可能性に挑戦するためにと講義をしていただいた。

日本連盟医科学委員会の川上晃司氏から競技力に向けたトレーニングの題材の講義をしていただいた。

- ・技術トレーニング：元プロテニスプレーヤーの浅越

しのぶさんから、シングルスにおけるフットワークトレーニング、ストロークトレーニングを教わった。また、サービスのトレーニングでの意識しないといけないことも教わった。

合宿の効果・感想

2026年の名古屋アジア競技大会のターゲット選手世代と位置付けており、今回の第1回の合宿からナショナルチーム、さらにはU-17・14と全カテゴリーで合同合宿ができたことはよかった。

監督が今年目標(ナショナルチームを上回る成績を獲る)を伝え、合同合宿であるので、スタッフ全員が全選手を注目しているよと付け加え、すぐにでもナショナルチームに追加招集されるくらいの取り組みを期待しますと、投げかけた。それにより、さらなる自覚が芽生えより一層取り組みに拍車がかかった。

今後の課題

やはり所属によりまだまだモチベーションの差がある。今年度のナショナルチームの大部分がアンダーに所属する年代の選手であるが、U-21の選手たちは自分たちよりも上に見ているようであり、まだ自分たちは…。のような人を押しつけていっていき気持ちが低いように感じる。

せっかくナショナルチームとの合同練習なのだから、もっとアピールしてもらいたかった。結局、その部分が実力の差になっているのかもしれない。表現力を出して代表選手になってほしい。

活動内容

	2月3日(月)	2月4日(火)	2月5日(水)	2月6日(木)
6:00				
7:00		散歩 朝食	散歩 朝食	散歩 朝食
8:00		移動/準備	移動/準備	移動/準備
9:00		ウォーミングアップ/フィジカルトレーニング	ウォーミングアップ/フィジカルトレーニング	座学 メンタルトレーニング フィジカルトレーニング の必要性や考え方
10:00				
11:00		ラリー3コース打った後、毎回すぐにセンターに戻る。飛んできたボールに対してオープンスタンスで打つのではなく、できるだけ毎回踏み込んで打つ	浅越しのぶさんからの指導 ストロークにおいて、常に深く高く速いボール意識して打つ練習	総合体育館に移動し、ウエイトトレーニング
12:00		昼食	昼食	昼食
13:00	集合 (四日市ドーム) 諸準備		ウォーミングアップ/フィジカルトレーニング(縄跳び)	解散
14:00		浅越 忍さんからの指導 シングルスにおける攻撃側、守備側に分かれてのストローク練習	モビリティトレーニング	
15:00			4方向でのボレーボレー 視野を広げることを意識する	
16:00	フィジカル測定 トレーニング	サービス練習	ストロークにおいて常に深く高く速いボールを意識して打つ。 ボールの通過点や軌道を意識したサービス	
17:00	片付け/移動	片付け/移動	片付け/移動	
18:00				
19:00	夕食	夕食	夕食	
20:00	講義 測定/U-21のこれからについて	講義 栄養について	講義 ドーピングについて	
21:00				
22:00				
23:00				



全日本U-21女子の選手達とスタッフ



OFFICIAL SUPPLIER

ヨネックスは、ソフトテニス全日本ナショナルチーム、アンダー日本代表のユニフォームオフィシャルサプライヤー及び競技者育成プログラムの競技力向上に対するストリングサービスのオフィシャルサプライヤーです。



FALS

変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社 **IFEES**



ホームページ

第36回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

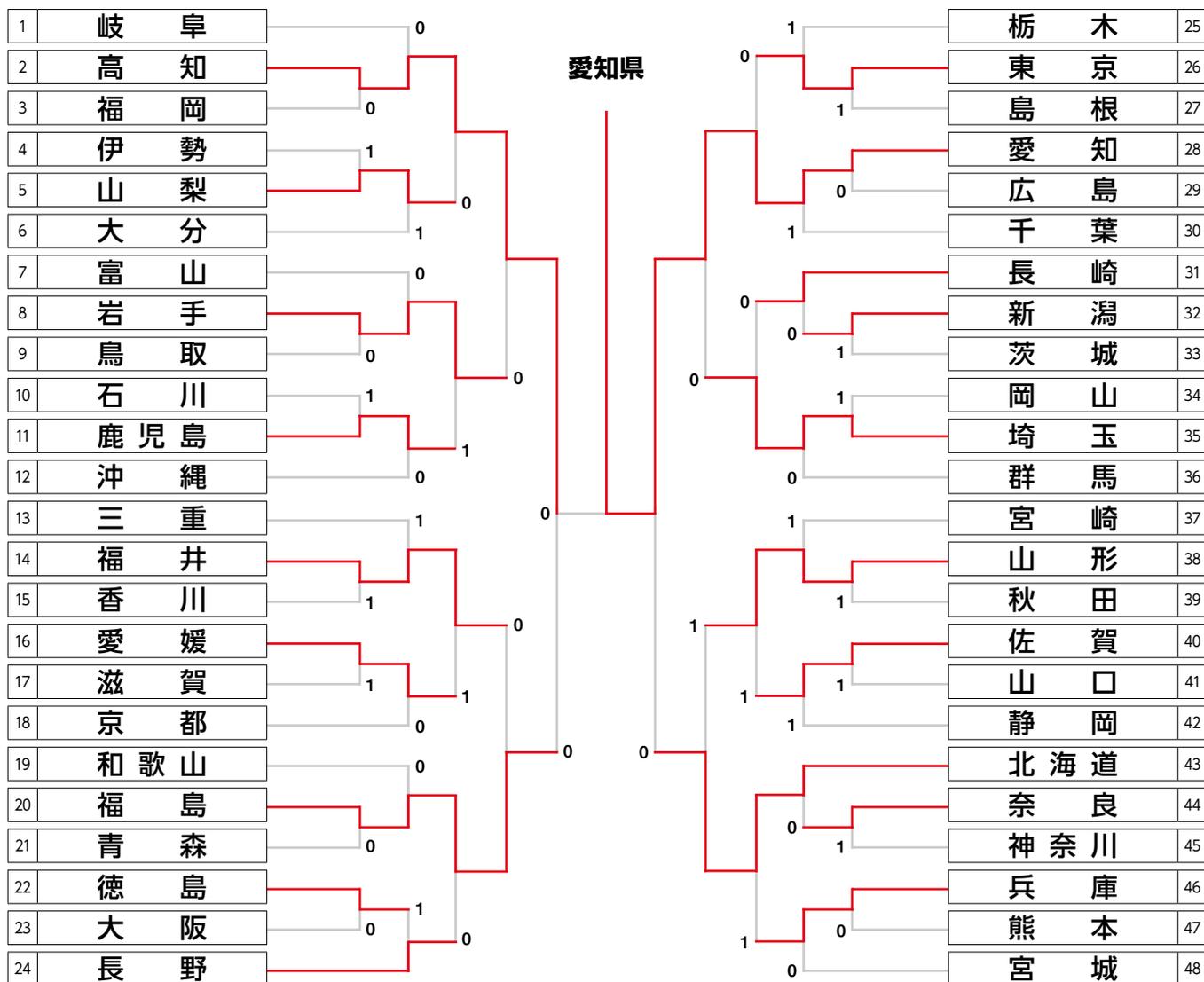
■3月26日～28日

三重県・伊勢市 伊勢市市営庭球場、三重県営サンアリーナ、三重交通Gスポーツの杜伊勢体育館

三重県ソフトテニス連盟

都道府県対抗戦

男子の部



優勝 愛知



準優勝 高知



3位 北海道



3位 福島

男子個人戦

シングルス(1)

1	鈴木 佐禄 (栃木・野木)	<p style="text-align: center;">北野 陽真 (奈良・王寺ユースクラブ)</p>	1	富塚 涼雅 (福島・高瀬)	25
2	鞠子 湊 (三重・創徳)		0	北野 晃都 (石川・小松荒屋SYNC)	26
3	木南 玲 (徳島・阿波)		2	佐藤 佑 (宮崎・西階)	27
4	佐々木 蓮 (北海道・登別市地域クラブ)		0	菅原 悠一郎 (千葉・南房総)	28
5	井上 律希 (佐賀・三日月)		0	朝間 大凱 (和歌山・湯川)	29
6	片桐 祐生 (宮城・向陽台)		0	佐薙 京平 (愛媛・今治S.O.C)	30
7	児玉 慶二 (大阪・明星)		1	長谷部 直生 (鳥取・日野フレンズ)	31
8	坪井 勇翔 (岐阜・多治見)		0	山崎 士維 (新潟・小千谷ジュニア)	32
9	大矢 昊叶 (長崎・NCT長崎)		0	長谷川 健人 (大分・臼杵西)	33
10	堀川 琥生 (富山・小杉)		0	白石 凜汰 (群馬・赤堀)	34
11	風間 友夢 (山梨・浅川)		0	當房 琉生 (愛知・朝日)	35
12	小原 大地 (岡山・岡南STC)		1	田谷 柁馬 (滋賀・安曇川)	36
13	平林 由悠季 (長野・松川STC)		2	佐藤 悠生 (岩手・一関協会)	37
14	細見 悠真 (兵庫・朝日)		2	大村 悠斗 (広島・さきかけTOクラブ)	38
15	津谷 清夢 (秋田・NASTCユース)		0	下鶴 尊久 (鹿児島・チェストクラブ)	39
16	小野 詩大 (香川・琴平)		1	森 亮太郎 (茨城・筑西STC)	40
17	岩下 洸士 (熊本・七城オネステイ)		0	山中 温人 (高知・土佐)	41
18	中新 陽馬 (神奈川・浦賀)		0	湯浅 翔空 (京都・綾部)	42
19	金城 善孝 (沖縄・名護)		2	嵯峨 尚幸 (福井・武生第三)	43
20	高倉 陽輝 (東京・清明)		2	國居 翔真 (山口・周南クラブ)	44
21	伊藤 飛空凧 (伊勢・小俣)		0	小出 優真 (静岡・浜名)	45
22	北野 陽真 (奈良・王寺ユースクラブ)		0	池田 輝星 (埼玉・上青木)	46
23	菅野 伶太 (山形・BLACK ROI)		1	釜苅 清徠 (青森・青森南)	47
24	古藤 向翔 (島根・iNexus)		0	濱崎 広太 (福岡・新宮)	48

男子個人戦

シングルス(2)

49	中村 司 (東京・稲城第三)	<p style="text-align: center;">田中 暖人 (愛知・朝日)</p>	0	磯田 昇汰 (熊本・大矢野)	73
50	奥村 司 (滋賀・朝桜)		1	勝部 太智 (島根・河内南)	74
51	長澤 拓己 (静岡・東豊田)		1	金城 悠月 (神奈川・秦野西)	75
52	高橋 慶大 (山形・BLACK ROI)		2	柴崎 雄斗 (高知・明德義塾)	76
53	前三盛 朝陽 (沖縄・石垣第二)		0	倉橋 歩希 (長野・鉢盛)	77
54	飯田 剛仁 (石川・小松荒屋SYNC)		1	田中 暖人 (愛知・朝日)	78
55	野呂 駿太 (三重・大台)		0	浦野 珠来 (群馬・榛名)	79
56	中島 唯斗 (京都・黄檗)		0	佐々木 玄喜 (宮城・河北)	80
57	堺 碧音 (徳島・佐那河内)		0	西 稜生 (富山・小杉)	81
58	陶山 悠希 (鳥取・日野フレンズ)		2	川口 獅季 (岡山・岡山kidsクラブ)	82
59	松崎 心南 (茨城・みらいクラブ)		0	永江 紘悠 (福岡・高田)	83
60	森 旺亮 (佐賀・小城)		0	樋口 大洋 (兵庫・安乎)	84
61	村田 優斗 (埼玉・上青木)		0	一瀬 優翔 (奈良・奈良まほろばクラブ)	85
62	森 郁人 (愛媛・今治S.O.C)		0	山神 諒太 (香川・丸亀西)	86
63	渋谷 龍星 (岩手・一関協会)		0	武田 想央 (千葉・栗ヶ沢)	87
64	渡部 康史 (広島・広島市立戸坂)		0	柳谷 那知 (秋田・NASTCユース)	88
65	渡辺 遥己 (福井・武生第三)		1	大木 統愛 (長崎・長田)	89
66	石井 理央 (鹿児島・ESOFIA SOFTTENNIS CLUB)		0	小栗 悠英 (新潟・燕スポ少)	90
67	宮川 遼久 (青森・平川市スポ少)		1	田王 尚希 (山口・周南クラブ)	91
68	後藤 聖和 (北海道・名寄)		1	前 虎之朗 (大阪・上宮)	92
69	谷口 真悠 (和歌山・近大和歌山)		0	中村 優伸 (山梨・石和)	93
70	星 湊人 (栃木・豊郷)		1	矢吹 輝 (福島・泉)	94
71	渡邊 拓哉 (大分・臼杵西)		0	中村 謙翔 (伊勢・厚生)	95
72	吉田 理依飛 (岐阜・LIBERTA)		2	田中 陸王 (宮崎・西階)	96

男子個人戦

ダブルス (1)

1	赤宇田川	金田川	泰成	河寿	(東京)	清	明	2	<p>桐山 柁介 小吉 歩大 (埼玉・上青木)</p>	桐山小	山吉藤	柁歩	介大	(埼玉)	上青木	19	
2	志川楠	賀島本	悠虎	人希	(福岡)	島	中央	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(宮城)	登米	中田	20
3	松北	村	瑞	翼	(福岡)	三	国	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(三重)	桜	浜	21
4	宮松	井上	啓隼	孝人	(和歌山)	山	東	1		山小	山吉藤	柁歩	介大	(高知)	明德	義塾	23
5	今前	井島	陽右	太	(大阪)	上	宮	1		山小	山吉藤	柁歩	介大	(北海道)	日	章	24
6	高池	松木	快海	太	(徳島)	入	田	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(新潟)	N	N	25
7	池児	田玉	聖	聖	(佐賀)	小	鹿	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(熊本)	大	矢野	26
8	清岡	本崎	幹	太	(島根)	浜	第一	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(京都)	東	宇治	27
9	古内	賀田	暖	己	(福岡)	吉	富	2		山小	山吉藤	柁歩	介大	(長野)	RSJクラブ	アカデミー	28
10	山下	侑樹	一	圭	(石川)	犀	生	2		山小	山吉藤	柁歩	介大	(岡山)	連	島	29
11	堀川	戸	拓	星	(神奈川)	下	福	1		山小	山吉藤	柁歩	介大	(茨城)	日	出	30
12	鎌田	藤	龍	飛	(秋田)	二	井	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(岐阜)	赤	坂	31
13	岡行	高松	橋	大	(愛媛)	美	成	2		山小	山吉藤	柁歩	介大	(大分)	三	三	32
14	福野	澤	太	匠	(滋賀)	朝	桜	1		山小	山吉藤	柁歩	介大	(兵庫)	大	津	33
15	藤吉	田永	陽	叶	(栃木)	須	中央	1		山小	山吉藤	柁歩	介大	(香川)	琴	平	34
16	辻川	來	素	晴	(愛知)	加	木	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(山梨)	留	二	35
17	中	川	素	晴	(愛知)	加	木	0		山小	山吉藤	柁歩	介大	(岩手)	一	関	36

男子個人戦

ダブルス (2)

37	東籠	郷谷	翔優	太佑	(奈良)	王寺	ユース	0	<p>近藤 孝太郎 山田 隆真 (愛知・朝日STC・朝日)</p>	河安	端	鼓	(福岡)	松	陵	55
38	加田	瀬中	遥	己	(千葉)	横	芝	0		河安	端	鼓	(北海道)	名	寄	56
39	戸坂	谷	光	哉	(長野)	泰	STC	1		河安	端	鼓	(島根)	益	田	57
40	松田	浦口	大	志	(宮崎)	赤	江	0		河安	端	鼓	(岩手)	一	関	58
41	佐大	藤	楓	望	(宮城)	八	乙	2		河安	端	鼓	(伊勢)	倉	山	59
42	宇田	川	葉	琉	(長崎)	NCT	長	0		河安	端	鼓	(鹿児島)	チェスト	クラブ	60
43	高松	嶋本	琉	貴	(栃木)	豊	山	0		河安	端	鼓	(滋賀)	甲	朝	61
44	平谷	五升	寛	太	(広島)	三	原	0		河安	端	鼓	(東京)	清	明	62
45	外山	伊藤	煌	汰	(静岡)	清	竜	1		河安	端	鼓	(香川)	琴	平	63
46	中谷	島口	悠	真	(石川)	七	尾	1		河安	端	鼓	(山口)	周南	クラブ	64
47	玉越	井智	雄	哉	(愛媛)	丹	原	1		河安	端	鼓	(富山)	氷	見	65
48	柴小	笠原	心	我	(青森)	平	川	1		河安	端	鼓	(熊本)	大	矢野	66
49	清小	田	葵	生	(山梨)	双	月	0		河安	端	鼓	(群馬)	ス	マイリー	67
50	濱尾	田	桜	羅	(三重)	三重	高	0		河安	端	鼓	(福岡)	泉	瀬	68
51	伊青	水	島	龍	(福岡)	新	比	2		河安	端	鼓	(愛知)	朝	日	69
52	重敷	内藤	虎	希	(大阪)	道	明	0		河安	端	鼓	(兵庫)	安	西	70
53	加本	須	陽	心	(山形)	BLACK	ROI	0		河安	端	鼓	(佐賀)	レ	グルス	71
54	須	田	晴	万	(山形)	BLACK	ROI	0		河安	端	鼓	(埼玉)	松	山	72

男子個人戦

ダブルス (3)

73	竹田大雅 (岡山.連島)	小野聖 (京都.青葉部)	1	0	丹羽悠陽 (愛知.朝日)	91
74	山口陽向 (京都.青葉部)	逆瀬川聖 (大分.神崎)	0	0	佐々木伽音 (鳥取.湊山)	92
75	浅野統蒼 (千葉.野田第一)	村松啓悠 (秋田.白神JSTC)	0	1	中野輝吹 (茨城.みらいクラブ)	93
76	飯塚空介 (新潟.中条)	土田大 (奈良.奈良まほろばクラブ)	1	0	村崎大文 (長崎.NCT長崎)	94
77	加藤凌空 (新潟.中条)	中田有紀 (奈良.奈良まほろばクラブ)	1	0	大場瑠蓮 (長野.PSJクラブアカデミー)	95
78	渡辺瑛大 (静岡.鹿新)	岸本斗翔 (静岡.鹿新)	0	0	藤井大空 (宮崎.吾田)	96
79	角谷蒼太 (神奈川.栗原)	今枝寛友 (兵庫.飾磨東津野)	2	0	吉田翔海 (大阪.上宮)	97
80	林永西 (富山.大速星)	寺本勸太 (岐阜.多治見)	1	1	山口樹誠 (青森.平川市スポ少)	98
81	山本孝蒼 (愛媛.城新居)	山本孝蒼 (愛媛.城新居)	1	1	工藤大 (徳島.市場)	99
82	西里奏太 (沖縄.大浜)	片山拓真 (愛媛.城新居)	1	2	近藤大 (福井.明道)	100
83	奥村瑛大 (福岡.男塾)	小西和歩 (山口.周南クラブ)	0	0	鍛田眺 (福井.丸内)	101
84	石見下都隆 (群馬.渋川スポ少)	石見下都隆 (群馬.渋川スポ少)	1	1	高橋琥士 (鹿児島.ESORIA SOFTTENNIS CLUB)	102
85	足達原 (山形.余岡第四)	足達原 (山形.余岡第四)	1	1	千野琥太 (山梨.甲府北西)	103
86					鈴木燦光 (岩手.水沢南)	104
87					熊谷有陸 (島根.浜田第一)	105
88					竹原川仁 (伊勢.小厚)	106
89					中野来太 (高知.S x CREW)	107
90					敷地陽翔 (和歌山.湯九度)	108

男子個人戦

ダブルス (4)

109	篠野英和 (千葉.昭和学院)	近石風蒼 (新潟.中条)	1	1	杉田崇 (鳥取.湊山)	127
110	上原蒼佑 (沖縄.小玉)	菅野拓陽 (宮城.白石)	1	0	早坂崇輔 (山形.BLACK ROI)	128
111	小山見太 (高知.明德義塾)	福山本 (高知.明德義塾)	2	1	阿城斗稀 (奈良.奈良LEGENDS)	129
112	村上洸太 (広島.KUREX)	村平岩谷 (京都.東城陽)	1	2	上原遠馬 (静岡.FUJIYAMA)	130
113	栲野青遙 (岐阜.多治見)	大塩白 (岐阜.多治見)	1	2	堀内村星 (茨城.筑西STC)	131
114	仁戸田琉音 (佐賀.西有田)	和加藤聖 (三重.三重高クラブ)	2	0	飯久保淳 (富山.氷見北部)	132
115	高橋航 (神奈川.大磯)	藤田真那 (香川.丸亀)	2	1	星優真 (福島.高瀬)	133
116	藤田健太郎 (和歌山.近大和歌山)	秋山健太郎 (和歌山.近大和歌山)	2	1	佐藤蒼太 (徳島.市場)	134
117	岩田一葵 (東京.稲城第三)	岩田一葵 (東京.稲城第三)	2	1	山並来天 (熊本.大矢野)	135
118	佐々木准一 (北海道.名寄)	古庭心成 (秋田.A.STAR.S)	1	0	上野煌侑 (青森.五所川原第三)	136
119	岡野平歩 (岡山.就実)	立石倉力 (鹿児島.喜)	1	1	福井澤川 (群馬.片岡)	137
120					関田悠 (大分.大臼杵)	138
121					大田新之助 (滋賀.守山)	139
122					森田星友 (石川.能登香島)	140
123					我妻武嘉 (山口.M's)	141
124					高井七悠 (宮崎.妻ヶ丘)	142
125					奥山翔介 (伊勢.桜浜)	143
126					森島悠里 (埼玉.上青木)	144

優勝から第3位までの表彰写真はP17に掲載しています

女子個人戦

ダブルス (1)

1	鍛冶田 芽依 (奈良.奈良まほろばクラブ)	高田 美滴 (奈良.奈良まほろばクラブ)	山田 ゆり (大阪.昇陽)	田置 きら (島根.iNexus)	19
2	岡村 沙彩 (伊勢.effort伊勢)	安西 日茉 (山形.長井北山)	村尾 竹音 (山梨.吉田)	加藤 陽乃 (三重.三重高クラブ)	20
3	鈴木 友乃 (大分.明豊)	加藤 美光 (愛媛.今治S.O.C)	小楨 果乃 (三重.三重高クラブ)	橋屋 依夏 (北海道.札幌大谷)	21
4	榑部 紗夕 (栃木.芳賀)	設楽 芽桃 (岩手.北上南)	三越 南花 (宮崎.住吉)	長嶺 天心 (福島.西袋)	22
5	鎌野 心一 (鳥取.湯梨浜)	金高 橋莉愛 (佐賀.レグルス鹿島)	松本 垂里 (茨城.土浦STC)	近野 ほなみ (香川.国分寺JSC)	23
6	坪田 穂乃 (秋田.南外)	大藤 舞陽 (鹿児島.川内北鶴)	草深 ほな歩 (福井.武生第三)	細谷 美友 (群馬.スマイリー)	24
7	大市 地恵 (岡山.連島)	坂元 愛優 (東京.清明)	又吉 紗良 (広島.中広)	泉中 井る (京都.京都光華)	25
8	西村 瀬 (新潟.胎内JSTC)	首藤 優一 (滋賀.安曇川桜)	栗谷 本村 (岐阜.ENA JIC Minommy)	吉田 菜海 (千葉.横芝)	26
9	藤井 川美 (高知.須崎)	鈴木 心叶 (静岡.MASTER)	原口 本澤 (茨城.古河第一)	丹藤 桃夏 (香川.仁尾)	27
10	池田 百花 (長野.長野JSTC)	吉岡 涼小 (長崎.東長崎)	伊敷 いろは (福井.武生第三)	浅野 結か (伊勢.effort伊勢)	28
11	小中 涼小 (和歌山.和歌山信愛)	渡山 唯瑞 (富山.D-club)	吉田 彩那 (熊本.熊本ソフトテニスアカデミー)	堀内 玲那 (京都.京都光華)	29
12	渡邊 凜 (静岡.MASTER)	奥村 菜々 (岐阜.Gifu Ted)	中端 安寿子 (石川.能登1st)	田村 安莉 (青森.大平)	30
13		前田 夏帆 (鳥取.日野フレンズ)	細川 智咲 (徳島.市場)	吉田 智希 (山梨.山梨)	31
14		加藤 亜美 (東京.清明)	小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	32
15		安藤 帆那 (宮崎.西階)	菅原 志之 (徳島.市場)	菅原 志之 (徳島.市場)	33
16		小林 唯依 (山形.B-wing)	小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	34
17			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	35
18			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	36

女子個人戦

ダブルス (2)

37	手塚 咲希 (埼玉.松山)	篠澤 美彩 (岩手.大槌)	中原 夕芽 (茨城.古河第一)	伊敷 いろは (香川.仁尾)	55
38	澤白 彩乃 (奈良.奈良LEGENDS)	栢森 菜瑠 (長野.長野JSTC)	浅野 結か (福井.武生第三)	浅野 結か (福井.武生第三)	56
39	真嶋 あか (長崎.東長崎)	丸戸 葵綾 (高知.土佐女子)	清谷 口璃 (伊勢.effort伊勢)	清谷 口璃 (伊勢.effort伊勢)	57
40	八荒 戸小 (和歌山.和歌山信愛)	濱田 璃月 (静岡.MASTER)	吉田 彩那 (熊本.熊本ソフトテニスアカデミー)	堀内 玲那 (京都.京都光華)	58
41	川崎 樹乃 (静岡.豊田健友クラブ)	長垣 内乃 (沖縄.中城)	中端 安寿子 (石川.能登1st)	田村 安莉 (青森.大平)	59
42	佐野 佳衣 (兵庫.御磨)	鈴木 美妃 (兵庫.御磨)	吉田 智咲 (石川.能登1st)	田村 安莉 (青森.大平)	60
43	比仲 川結 (愛媛.城篠)	石本 果保 (山梨.山梨)	須川 柚希 (青森.大平)	須川 柚希 (青森.大平)	61
44	吉岡 果保 (山梨.山梨)	渡山 唯瑞 (富山.D-club)	富岡 奈那 (島根.iNexus)	富岡 奈那 (島根.iNexus)	62
45	山本 玲花 (富山.D-club)	小寺 唯瑞 (岐阜.Gifu Ted)	藤井 里帆 (愛知.加木屋)	藤井 里帆 (愛知.加木屋)	63
46	奥村 菜々 (岐阜.Gifu Ted)	前田 夏帆 (鳥取.日野フレンズ)	新小 沼山 (神奈川.鶴が台)	新小 沼山 (神奈川.鶴が台)	64
47	加藤 亜美 (東京.清明)	安藤 帆那 (宮崎.西階)	福江 寿里 (鹿児島.川内北)	福江 寿里 (鹿児島.川内北)	65
48	小野 莉奈 (東京.清明)	安藤 帆那 (宮崎.西階)	菅原 志之 (徳島.市場)	菅原 志之 (徳島.市場)	66
49	安藤 帆那 (宮崎.西階)	小林 唯依 (山形.B-wing)	小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	67
50			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	68
51			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	69
52			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	70
53			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	71
54			小野 志之 (徳島.市場)	小野 志之 (徳島.市場)	72

女子個人戦

ダブルス (3)

73	大武 夢菜 (福島.西袋)	大武 夢菜 (福島.西袋)	鈴木 仁子 (東京.清見ヶ丘クラブ)	91
74	原田 いちか (埼玉.秩父第一)	大武 夢菜 (福島.西袋)	川崎 心菜 (兵庫.五色)	92
75	森尾 桜香 (岡山.就実)	大武 夢菜 (福島.西袋)	花岡 ももな (山口.周南クラブ)	93
76	樋口 紗奈 (富山.城石)	大武 夢菜 (福島.西袋)	藤田 心咲 (福井.三国)	94
77	上之郷 怜花 (伊勢.effort伊勢)	大武 夢菜 (福島.西袋)	奥村 千夏 (鹿児島.垂水中央山)	95
78	土井 和乃 (栃木.清原)	大武 夢菜 (福島.西袋)	深見 杏真 (愛媛.今治五鈴JHSPTC)	96
79	加藤 藤水 (愛知.半田球友)	大武 夢菜 (福島.西袋)	安楽 藤真 (佐賀.桜大)	97
80	浅井 純真 (滋賀.浅井)	大武 夢菜 (福島.西袋)	下田 彩美 (宮城.東豊)	98
81	鴨川 未咲 (福岡.新山宮門)	大武 夢菜 (福島.西袋)	光野 珠奈 (大阪.昇陽)	99
82	藤石 莉愛 (広島.矢野ST瀬)	大武 夢菜 (福島.西袋)	柳田 七音 (石川.能美 Jr.STARS)	100
83	岡村 美柚 (長野.広陵)	大武 夢菜 (福島.西袋)	斎藤 桃瑚 (長崎.長島ITC)	101
84	長峯 歩乃 (宮崎.木小松脇原)	大武 夢菜 (福島.西袋)	廣川 紗垂 (千葉.昭和学院)	102
85	保坂 咲咲 (山梨.甲府西)	大武 夢菜 (福島.西袋)	堂上 華愛 (島根.羽須美 Club West)	103
86	山中 山瀬 (高知.S × CREW)	大武 夢菜 (福島.西袋)	藤倉 心音 (奈良.奈良LEGENDS)	104
87	柏谷 愛璃 (秋田.A.STAR.S NASTCユース)	大武 夢菜 (福島.西袋)	大裏 藍叶 (青森.平賀西)	105
88	辻道 侑璃 (北海道.中央)	大武 夢菜 (福島.西袋)	山野 優珠 (群馬.榛名)	106
89	浦田 愛瑠 (熊本.尚松)	大武 夢菜 (福島.西袋)	大宮 夢乃 (徳島.阿南第二場)	107
90	阪本 美晴 (和歌山.日高)	大武 夢菜 (福島.西袋)	水谷 朱理 (三重.三重高クラブ Volare四日市)	108

女子個人戦

ダブルス (4)

109	石倉 ひま (群馬.赤堀)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	小野 咲羽 (北海道.静内クラブ)	127
110	加藤 翼心 (愛知.豊加木南屋)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	高田 爽華 (福岡.花内畑浜)	128
111	岩永 明藍 (佐賀.桜STC)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	南場 美里 (秋田.八郎湯崎)	129
112	河村 このみ (新潟.新潟UCHINO)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	関 舞奈 (静岡.豊田健友クラブ 富田ジュニアクラブ)	130
113	藤川 奏美 (鳥取.福部未来)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	溝上 光璃 (滋賀.安曇川桜)	131
114	林川 楓琴 (茨城.土浦STC)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	山本 天奈 (山口.M's)	132
115	永福 紗莉 (熊本.水上学園)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	家入 怜奈 (香川.多度津)	133
116	西平 希心 (和歌山.田辺STC)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	野崎 結月 (石川.能登1st)	134
117	城内 心知 (岩手.黒石野)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	岡田 明杏 (神奈川.綾瀬チャレンジ)	135
118	國金 侑那 (徳島.阿波)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	山下 彩月 (長崎.諫早)	136
119	相生 麻緒 (千葉.畑横沢芝)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	安中 心夢 (広島.安芸STC)	137
120	柴田 梨月 (山形.MSTC)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	吉川 いるは (埼玉.大石)	138
121	中嶋 珠叶 (大分.明豊)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	古田 優奈 (長野.穂高東盛)	139
122	大松 穂乃 (京都.京都光華)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	北澤 結希 (沖縄.Gleam宮)	140
123	真野 愛梨 (岡山.山陽)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	山下 千奈 (兵庫.宝塚)	141
124	辻田 小春 (富山.D-club)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	天田 方香 (栃木.鬼怒)	142
125	伊藤 小都 (福島.二本松ジュニア)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	長佐 鈴木 (三重.Volare四日市)	143
126	日下部 夢華 (岐阜.Minommy)	玉川 ひかり (宮城.北仙台)	近藤 明歩 (宮城.北仙台)	144

優勝から第3位までの表彰写真はP18に掲載しています

男子個人戦シングルス

準決勝～決勝

▽準決勝

田中 暖人 ③-0 村田 優斗
(愛知. 朝日) (埼玉. 上青木)

北野 陽真 ③-2 濱崎 広太
(奈良. 王寺ユースクラブ) (福岡. 新宮)

▽決勝

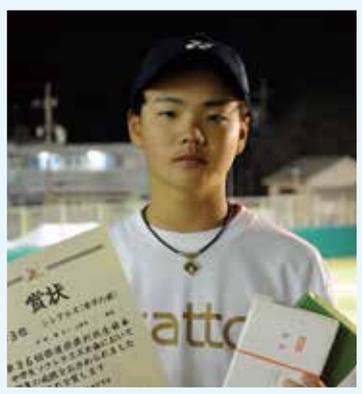
田中 暖人 ③-0 北野 陽真



優勝 田中 暖人
(愛知. 朝日)



準優勝 北野 陽真
(奈良. 王寺ユースクラブ)



第3位 村田 優斗
(埼玉. 上青木)



第3位 濱崎 広太
(福岡. 新宮)

男子個人戦ダブルス

準決勝～決勝

▽準決勝

桐山 柁介・小吉 歩大 ③-0 近藤 孝太郎・山田 隆真
(埼玉. 上青木) (愛知. 朝日STC・朝日)

福見 哉太・山本 悠人 ③-0 竹田 大雅・小野 奨悟
(高知. 明德義塾) (岡山. 連島)

▽決勝

桐山 柁介・小吉 歩大 ③-2 福見 哉太・山本 悠人



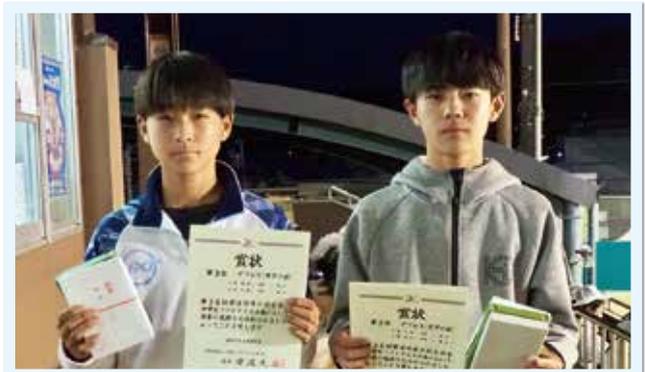
優勝 桐山 柁介・小吉 歩大 (埼玉. 上青木)



準優勝 福見 哉太・山本 悠人 (高知. 明德義塾)



第3位 近藤 孝太郎・山田 隆真 (愛知. 朝日STC・朝日)



第3位 竹田 大雅・小野 奨悟 (岡山. 連島)

女子個人戦シングルス

準決勝～決勝

▽準決勝

吉田 唯杏 ③-0 安保 美桜
(福島. 西郷第一) (秋田. 土崎)
五十畑 咲和 ③-1 西畑 星愛
(埼玉. 松山) (北海道. 札幌大谷)

▽決勝

吉田 唯杏 ③-2 五十畑 咲和



優勝 吉田 唯杏
(福島. 西郷第一)



準優勝 五十畑 咲和
(埼玉. 松山)



第3位 安保 美桜
(秋田. 土崎)



第3位 西畑 星愛
(北海道. 札幌大谷)

女子個人戦ダブルス

準決勝～決勝

▽準決勝

大武 夢菜・大武 姫菜 ③-0 玉川 ひかり・浅野 琉愛
(福島. 西袋) (宮城. 北仙台)
鍛冶田 芽依・高田 美滴 ③-1 石田 にこ・佐藤 愛桜
(奈良. まほろばクラブ) (新潟. UCHINO)

▽決勝

大武 夢菜・大武 姫菜 ③-2 鍛冶田 芽依・高田 美滴



優勝 大武 夢菜・大武 姫菜 (福島. 西袋)



準優勝 鍛冶田 芽依・高田 美滴 (奈良. まほろばクラブ)



第3位 玉川 ひかり・浅野 琉愛 (宮城. 北仙台)



第3位 石田 にこ・佐藤 愛桜 (新潟. UCHINO)



MIZUNO SOFT TENNIS

REACH BEYOND

ACROSPEED

2024.11 NEW PARTNER DEBUT

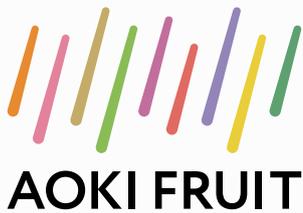
異次元の速さへ!
松岡 高



特設サイトはこちら



jpn.mizuno.com/0120-320-799



果物のある生活を。



青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗
北海道 7店舗 東北エリア 19店舗 関東エリア 61店舗
北陸・甲信越エリア 14店舗 東海エリア 31店舗 近畿エリア 29店舗
中国エリア 7店舗 四国エリア 5店舗 九州・沖縄エリア 12店舗



フルーツタルト&カフェ事業

15 店舗
福島県 8店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
埼玉県 1店舗 東京都 3店舗 神奈川県 1店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗
東京都 1店舗



フルーツショップ事業

7 店舗
福島県 4店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
東京都 1店舗



第5回 平和カップひろしまソフトテニス大会

■3月8日・9日 広島県・広島市 広島翔洋テニスコート、瀬野川公園テニスコート、佐伯運動公園テニスコート

広島県ソフトテニス連盟

男子はワタキューセイモアAが初優勝！ 女子はヨネックスが混戦を制す

国内の高校、大学、実業団、一般クラブはもちろん、海外からも広く団体が参加する今大会。2日間にわたって団体戦が繰り広げられました。韓国や中華台北、モンゴルの海外勢が加わり、135チームが出場した男子はワタキューセイモアAが初優勝。一方、海外勢を含んだ60チームが参加した女子はヨネックスが混戦を制して優勝を遂げました。

男子 優勝～第3位



優勝 ワタキューセイモア A



準優勝 日本体育大学 A



第3位 日本体育大学 B



第3位 法政大学 A

女子 優勝～第3位



優勝 ヨネックス



準優勝 どんぐり北広島

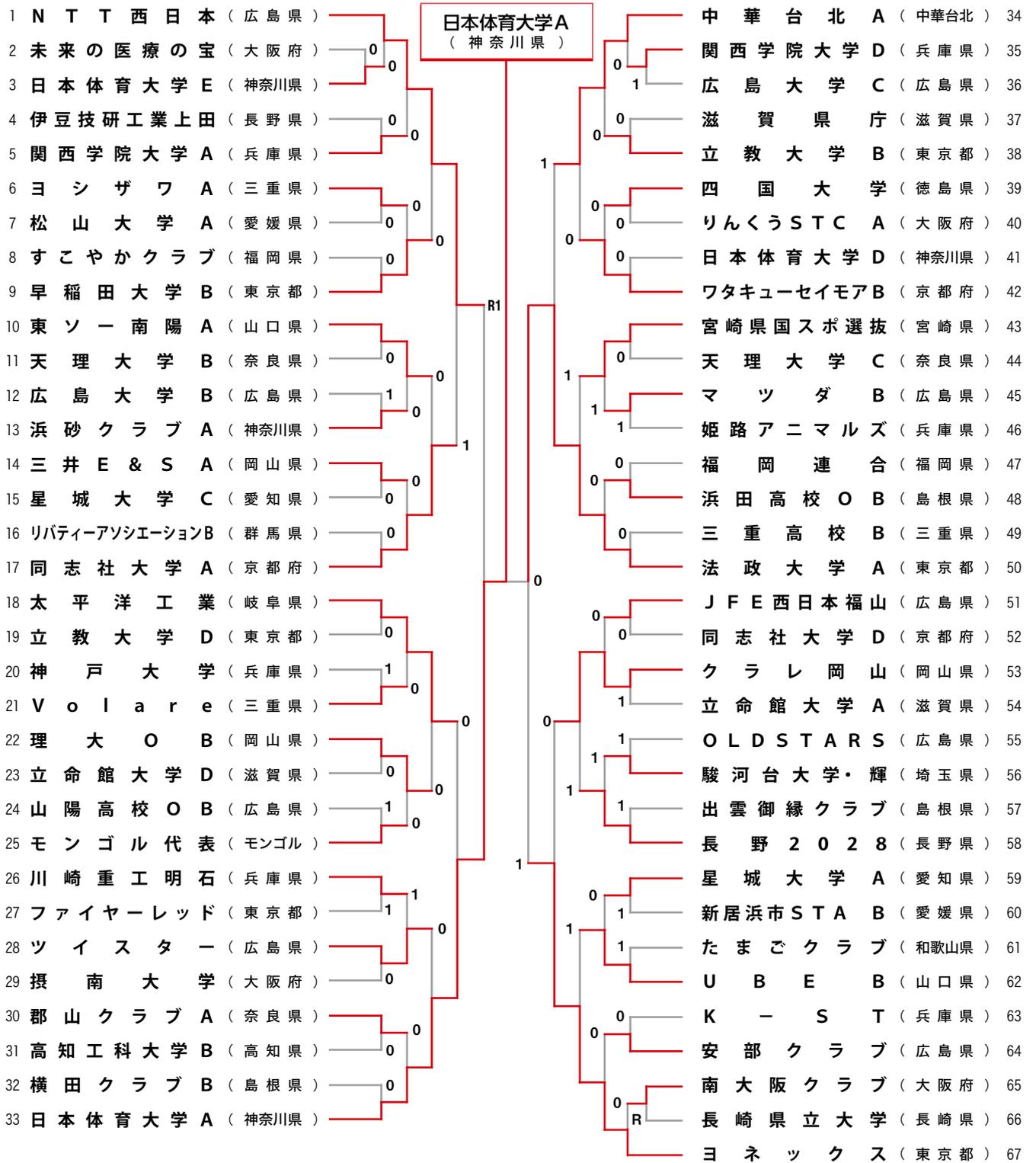


第3位 國學院大学 C



第3位 アドマテックス

男子結果①



▲今年1月から韓国の水原市庁でプレーしている船水選手(写真左)

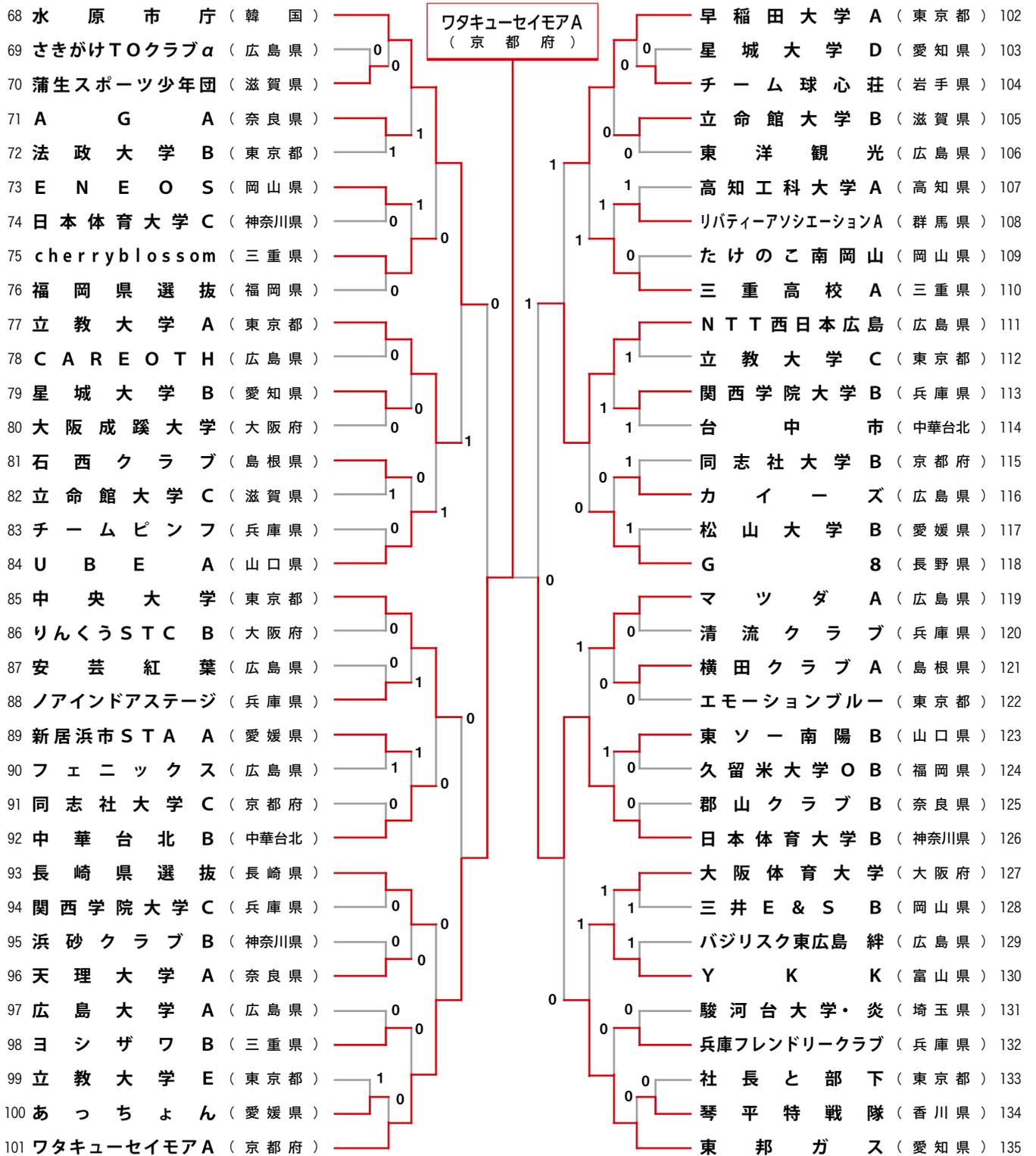


▲男子第5位の韓国代表の水原市庁



▲中華台北選手団

男子結果②

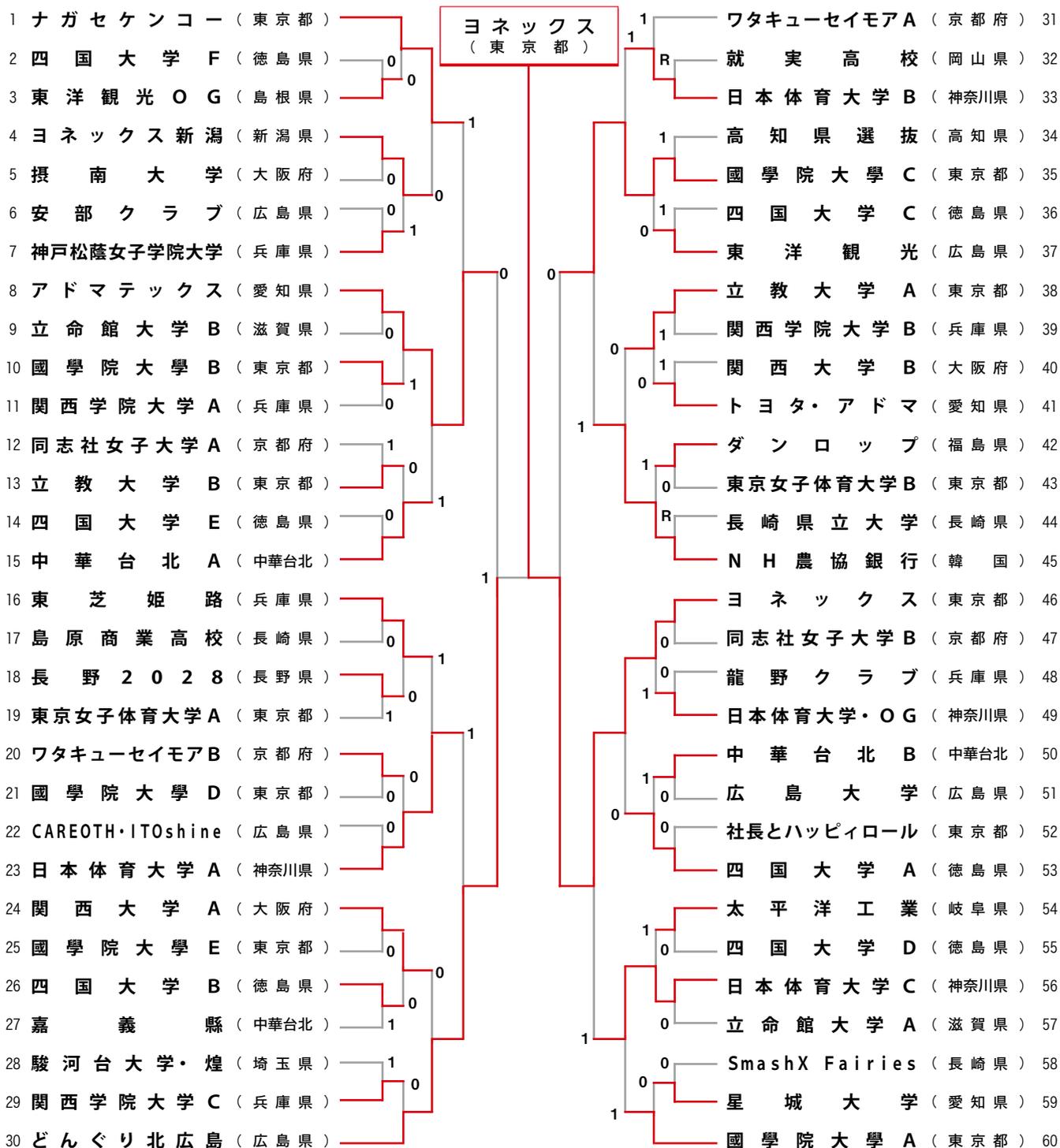


▲男子決勝を戦ったワタキューセイモアAと日本体育大学A

▽決勝

ワタキューセイモアA ②-0 日本体育大学A
 坂本 峻・池口 季将 ④-2 片岡 暁紀・黒坂 卓矢
 北野 亮介・星野 雄慈 ④-2 根岸 滯紋・星比久大夢
 川崎 浩希・山本 貴大 - 竹田 凌・津島 青空

女子結果



▲今大会で引退する高橋選手 (写真中央)



▲決勝を戦ったヨネックスとどんぐり北広島

▽決勝

ヨネックス ②-1 どんぐり北広島

- 小林 愛美・吉田 滯奈 3-④ 高橋 乃綾・岩倉 彩佳
- 大友 紅実・白崎ひかる ④-3 高橋 偲・畑中 望未
- 赤川友里奈・杉本 希 ④-0 坂本 朱羽・川口みゆき

第7回 ソフトテニストレーナー 研修会 報告

トレーナー研修会は、全国各地でソフトテニス競技のトレーナーとして関わっている方々に連盟のトレーナー活動を紹介し、ソフトテニス競技の底上げやトレーナー間の連携、共有を目指し開催している。

今年度は、横浜市スポーツ医科学センターにて2月22日(土)に15名が参加し、研修会を開催した。

〈セッション1〉

ナショナルチーム・全日本アンダー報告、 世界選手権・世界ジュニア選手権報告

昨年度のナショナルチームおよび全日本アンダーにおけるトレーナーの活動報告および日本代表の世界選手権の報告、世界ジュニア選手権の報告を各カテゴリートレーナーが行った(当日欠席のトレーナーは動画報告または代読)。

〈セッション2〉

ソフトテニスオフィシャルトレーナーの概要

川上 晃司

今まで、ソフトテニス競技において試合時のトレーナー対応についての厳格なルールはなかった。しかし、チームや選手個々にトレーナーが帯同するようになり、試合時におけるトレーナー数も徐々に増加してきた。

日本連盟では国際大会予選会、全日本シングルス、全日本ミックス、全日本選手権の4大会のみ、トレーナーブースを設置し、出場選手のコンディショニングを側面からサポートしてきた。

2024年からはオフィシャルトレーナーという名称で、試合時におけるタイムの申請に対してオフィシャ

ルトレーナーが対応するシステムを試みた。これは、大会参加者全体への対応であり、選手のケガからの防止や平等な対応を目的としている。

今後、こうしたオフィシャルトレーナーの活動を増やし、安全かつ平等な大会運営をサポートしていきたい。今回の研修会では、オフィシャルトレーナーの実際の活動を実技も含めて実施し、参加者の理解を深めた。

〈セッション3〉

ソフトテニスオフィシャルトレーナーに 求められる能力

深間内 誠

セッション2の内容を踏まえ、実技として痙攣が発生した際の対応およびテーピング実習を行った。

テーピングでは足関節の不安定性に対して、筋サポートテープを用いた方法、伸縮テープを用いた方法、非伸縮テープを用いた方法の実習を行った。

〈セッション4〉

トレーナーが知っておくべき アンチ・ドーピングの知識

梶山 祥子

選手に行っている講義と同様の内容ではなく、選手が病気やケガをした際に、どのようなことに気をつけ

プログラム

時間	研修内容	担当
15:30～16:00	〈セッション1〉 ナショナルチーム・全日本アンダー報告 世界選手権・世界ジュニア選手権報告	兼平 智孝(男子代表) 市山 裕梨(女子代表) 来住野 麻美(U-14女子) 土井内 友巳奈(U-20女子) 北村 壘(U-14男子)
16:10～16:40	〈セッション2〉 ソフトテニスオフィシャルトレーナーの概要	川上 晃司(副部会長)
16:50～17:50	〈セッション3〉 ソフトテニスオフィシャルトレーナーに求められる能力 【実技含む】	深間内 誠 【実技補助】木村 透 工藤 梨乃 村田 南 岡崎 美琴
18:00～19:00	〈セッション4〉 トレーナーが知っておくべきアンチドーピングの知識	梶山 祥子(アンチドーピング部会長)

※司会進行：日本ソフトテニス連盟トレーナー部会長 永野 康治

て、どのように対応すればいいかを具体的な事例を基に紹介した。

トレーナーとして活動していくのであれば、トレーニングやコンディショニングの知識同様に、アンチ・ドーピングについても選手より詳しいのは当然であり、自分の価値を上げ、身を守るためにも見識を深める必要がある(アンチ・ドーピングの最新情報は機関誌2025年3月号に掲載)。



まとめ

昨年度より日本連盟主催大会においてオフィシャルトレーナーが配置され、今後の大会におけるトレーナー対応についての必要性や求められる知識・技能の講習が行われた。

また、トレーナーが関わることの多いアンチ・ドーピングについても重要性を再認識することができた。全国から本研修会に参加があり、今後もソフトテニストレーナーのレベル向上のために努めていきたい。



2月22日に横浜市スポーツ医科学センターで15名が参加したソフトテニストレーナー研修会



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



ヨネックスカップ 2025 国際ソフトテニス札幌大会

■ 2月23日 北海道立総合体育センター「北海きたえーる」

男女各16ペアが競う今大会。国内の強豪ペアに加え、韓国と中華台北からのペアや地元北海道ソフトテニス連盟と札幌連盟の推薦選手も参加。熱戦が繰り広げられました。その中で、男子は矢野・上松ペア、女子は天間・宮前ペアが優勝を飾りました。



優勝した矢野 颯人・上松 俊貴（早稲田大学・NTT西日本）。結成して間もないが、注目を集めているペア



白熱した試合を制して優勝を飾った天間麗奈・宮前希帆（東北高校・ワタキューセイモア）

男子予選リーグ

選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Aブロック	1 広岡・長江 NTT西日本		④	④	④	3	0	1
	2 金森・田中 札幌学院クラブ なべ'sチルドレン	1			3	0	0	3
	3 岩城・太田 札幌学院大学	0	④		0	1	2	3
	4 川崎・森 都城商業高校	0	④	④		2	1	2
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Bブロック	1 後藤・増田 なべ'sチルドレン		④	1	④	2	1	2
	2 佐藤・岡崎 三愛クラブ	0		1	3	0	3	4
	3 米川・高月 明治大学 ヨネックス	④	④		④	3	0	1
	4 金・李 大韓民国	3	④	0		1	2	3
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Cブロック	1 橋場・菊山 法政大学		④	④	④	3	0	1
	2 東・内川 札幌学院大学	1		2	1	0	3	4
	3 内海・榊原 CROSTY HOLDINGS	2	④		2	1	2	3
	4 郭・余 中華台北	1	④	④		2	1	2
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Dブロック	1 矢野・上松 早稲田大学 NTT西日本		④	④	④	3	0	1
	2 藤田・守屋 三愛クラブ	0		2	2	0	3	4
	3 川尻・天池 札幌学院クラブ	0	④		0	1	2	3
	4 安藤・丸山 東邦ガス one team	2	④	④		2	1	2

女子予選リーグ

選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Aブロック	1 佐藤・根岸 東芝姫路		④	④	④	3	0	1
	2 田中・杉山 札幌ウイングソフトテニスクラブ	1		1	0	0	3	4
	3 大和・石田 北翔大学	3	④		0	1	2	3
	4 柴田・山本 就実高校	1	④	④		2	1	2
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Bブロック	1 天間・左近 日本体育大学		④	④	④	3	0	1
	2 渡辺・菊池 わんぱく	0		④	0	1	2	3
	3 石垣・藤岡 札幌龍谷学園高校	0	1		1	0	3	4
	4 黄・徐 中華台北	1	④	④		2	1	2
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Cブロック	1 原口・古田 ワタキューセイモア		④	④	④	3	0	1
	2 鍛冶田・宗宮 北翔大学	0		④	2	1	2	3
	3 工藤・増田 札幌学院クラブ 札幌白石クラブ	R	R		R	0	3	4
	4 李・任 大韓民国	0	④	④		2	1	2
選手名 (所属)		1	2	3	4	勝点	負点	順位
Dブロック	1 天間・宮前 東北高校 ワタキューセイモア		④	④	④	3	0	1
	2 渡辺・上田 札幌龍谷学園高校	1		④	2	1	2	3
	3 波多野・熊谷 北翔アルパ 札幌MAクラブ	2	2		1	0	3	4
	4 久保田・原 國學院大学	0	④	④		2	1	2

令和6年度

支部功労者・優良団体 紹介

Vol. 2

山梨県

支部功労者 高井 一光 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という思いもかけない栄誉を賜り、ご推薦下さった関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

学校部活動の委嘱を受けソフトテニスと出会い、素晴らしい顧問の先生方、生徒諸君に恵まれ充実した日々を送りながら本日を迎えることができました。ともに同じ時を過ごしてきた全ての方々に、改めて御礼申し上げます。

〈今後の抱負〉

生徒諸君の将来に少しでも役立てばと思い、周囲への配慮や練習に取り組む姿勢、そしてそれらから得られる自信が培えるようソフトテニスの指導に当たって参りました。

微力ではありますが、今後もこの思いを忘れずソフトテニス発展のため尽力して参りたいと考えております。



山梨県ソフトテニス連盟の推薦理由

高校の指導者として熱心に高校生の育成強化に貢献し、多くの優秀な選手を育てると同時に、国スポ少年女子監督として代表選手の強化に努めた。

また、山梨県ソフトテニス連盟副理事長として、組織の中心となり活躍した。さらに令和6年度山梨県体育功労賞を受賞されている。

優良団体 竜王クラブジュニア

〈受賞の感想〉

平成6年にスポ少を立ち上げ31年が過ぎ、250人程中学校へ送り出しました。現在、ジュニアクラブへ切り替え中学校と連携をとりながら、地域でのソフトテニス繁栄に努力してきました。

長年の活動が認められ、山梨県ソフトテニス連盟に推薦されたと思います。これからも県及び地域に貢献できるよう頑張りたいと思います。ありがとうございました。

〈今後の抱負〉

県・地域と連携をとりながら、より多くの子供たちにソフトテニスの楽しさ・魅力などを伝えていきたいと思っています。



山梨県ソフトテニス連盟の推薦理由

- ・長年にわたってジュニア育成に尽力を注ぎ、中学校にソフトテニスの選手を送り込んでいる。
- ・過去に何人もの県No.1の選手を育てている。
- ・多くの部員が技術等級・ジュニア審判を取得し、他のジュニアクラブの模範になっている。

上松 俊貴

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



上松俊貴選手使用
ソニックグリーン

SONIC BLOW

ソニックブロー

内田 理久

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



内田理久選手使用
ブローブラック

GOSEN®

令和6年度

支部功労者・優良団体 紹介

Vol. 3

兵庫県

支部功労者 家中 亜依 氏

〈受賞の感想〉

今回このような名誉ある受賞をしていただき、大変光栄でございます。
年齢的に少し若くして、兵庫県ソフトテニス連盟の役員をさせていただき、体調を崩した期間もございましたが、復帰しまして必死に職務をしておりましたら、気付けば10年以上が経ちまして、頑張ってきた甲斐がありました。

本当にありがとうございました。

〈今後の抱負〉

今後も連盟の発展のために役員、事務局として尽力していきたいと思う所存でございます。

テニスの方も少し頑張りつつ、役員としても両立できるようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

また、ソフトテニスの発展のために少しでも力添えできるように努力していきたいと思えます。



兵庫県ソフトテニス連盟の推薦理由

家中氏は全日本レディース決勝大会兵庫県代表に幾度も選出され、兵庫県チームに大変貢献されました。

また、平成20年から若くして14年間にわたり兵庫レディース連盟の理事として、大会運営や事務局などとしてレディース連盟発展のために尽力されました。

平成24年から現在にいたるまでの12年間は兵庫県ソフトテニス連盟の理事、事務局として、連盟の発展のために尽力されております。

よって、支部功労者として推薦いたします。

支部功労者 大村 哲 氏

〈受賞の感想〉

ソフトテニスの指導を始めたのは中学校の部活動の顧問が始まりです。以来、嬉しい思いや悔しい思いをたくさんしてきました。また、地域のソフトテニスの底辺を拡大し、情熱を絶やさないために小学生のクラブチームをわずか4名で立ち上げました。

現在に至るまで共に頑張ってくれているコーチや保護者の方々に深く感謝しています。これからも共に頑張ります。

〈今後の抱負〉

子どもたちの数が減り、中学校の部活動が地域クラブへの移行が進み、ソフトテニス人口の減少が危惧されています。

このような課題を解決し、少しでも地域におけるソフトテニス人口を増加させ、活性化させるためにはどうすれば良いか。培ってきた経験を生かし、ソフトテニスを愛する仲間と共に考え、知恵を出し合いながら尽力していきたいと思っています。



兵庫県ソフトテニス連盟の推薦理由

2000年に龍野ジュニアの創設と同時に兵庫県小学生ソフトテニス連盟の理事と大会運営に関わり、連盟の発展に貢献してきました。当時の連盟への参加団体はわずか20団体でしたが、加盟数も増え、現在では30団体を超え、全国的にも大きな団体に成長し今後も増える傾向にあります。

2017年からは小学生連盟の副会長として会長を支え、近畿小学生大会、西日本小学生大会、全国小学生大会において活躍する選手の強化・育成に努め、近年では全国にも注目される強豪県として注目を集めています。

2023年は県小学生連盟の会長として、兵庫県開催の全国小学生選手権大会において小学生連盟の総力を結集し成功させました。

よって、支部功労者として推薦いたします。

優良団体 兵庫県庁

〈受賞の感想〉

この度は、優良団体という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。今回の受賞は兵庫県ソフトテニス連盟をはじめ、関係各位の皆様のお力添えのおかげであると深く感謝申し上げます。

昨今は部員の確保に苦慮しておりますが、この受賞を機に、一段と活気づくよう部員一同、日々精進してまいります。

〈今後の抱負〉

平成初期は全日本実業団選手権大会へ出場すること



もありました。近年では部員が少なくなり県予選への参加がやっとの状態ですが、部員一人一人が楽しみながら競技力の向上を図るとともに、他団体や学生との交流などソフトテニスを通じた地域活動に積極的に参画することで、ソフトテニス並びに兵庫県全体の活性化に寄与していきたいと思っております。

兵庫県ソフトテニス連盟の推薦理由

昭和時代から毎年全日本実業団選手権大会兵庫県予選会及び近畿実業団リーグ大会に参加しており、本県の実業団連盟選出の本連盟理事を輩出していた時期もあり、本連盟の運営に協力的です。昨年度の全日本小学生選手権大会においても数名、本部役員として参加し、大会のスムーズな競技進行に寄与しました。

平成2年には全日本実業団選手権大会兵庫県予選2位、平成4年は同予選会3位になるなど、これまでに全日本実業団選手権大会に3度出場しています。昨今の公務員を取り巻く厳しい環境の中、新規採用職員も減少していますが、新たなメンバーの発掘に努め、引続き、毎月1回の定期練習会を続けています。毎月の練習会では、他の所属のメンバーも数名参加し、所属間の交流も進めております。

よって、優良団体として推薦いたします。

第10回から第18回まで、下記の通り開催された運営本部会議の概要を報告します。

1. 構成員

清水諭副会長(本部長)、大島洋子副会長(副本部長)、佐藤健司専務理事(副本部長)、運上琢諭管理本部長、加藤育広事業本部長、蛭田香名子マーケティング本部長、加藤石根理事(財務委員長・デジタル委員長)、高井志保理事(強化委員長)、神崎公宏顧問(前副会長)、安藤正美参与(前理事)、井田博史(医科学委員長ほか)、荒木朋子事務局長

2. 開催日

第10回: 令和6年11月10日(日) 10:30～12:30
(有明会議室参集・オンライン)
第11回: 令和6年11月21日(木) 18:00～20:00(オンライン)
第12回: 令和6年12月 7日(土) 13:00～15:46(オンライン)
第13回: 令和6年12月19日(木) 18:00～20:35(オンライン)
第14回: 令和7年 1月 9日(木) 18:00～20:30(オンライン)
第15回: 令和7年 1月18日(土) 13:00～14:35(オンライン)
第16回: 令和7年 1月30日(木) 18:00～20:00(オンライン)
第17回: 令和7年 2月15日(土) 13:00～14:45(オンライン)
第18回: 令和7年 3月13日(木) 18:05～21:00(オンライン)

3. 話し合われてきたテーマ

(1) 財務状況の分析と登録料の値上げについて

・逼迫する財務状況を鑑み、登録システム業者の変更、保有する資産の売却、大会の集約化などを計画し、登録料金の値上げとマーケティングによる収益アップを図るために議論を行ってきました。

(2) 令和7年度事業計画の作成および予算編成について

・令和6年度の事業を総括し、令和7年度の事業計画について検討しました。そして、令和6年度の各委員会における事業内容を精査し、令和7年度に実行すべき計画を予算とともに提示してもらった上で議論し、予算を編成しました。

(3) 創立100周年記念事業について

1) 創立100周年シンボルマークの募集および決定、活用について

・創立100周年シンボルマークを募集し、最終的に28名から47点の応募がありました。トッププレーヤー2名を含めた審査員によって、最優秀賞1名、優秀賞3名を決定しました。最優秀作品は適宜加工の上、シンボルマークを決定し、マニュアル(ホームページにて公表)に沿った活用を加盟団体やメーカー企業に呼びかけています。

2) 創立100周年記念論稿の募集について

・創立100周年を記念し、日本ソフトテニス連盟(以後、日本連盟)設立当初の全日本大会に関するもののほか、国際委員会や医科学委員会の活動などに関する論稿を

集め、ホームページに掲載することを予定しています。1970～80年代の名プレーヤーの映像のほか、画像、歴史的資料の収集・整理を目的にしたアーカイブ委員会を設置しました。このほか、創立100周年記念式典や記念DVDの制作について、適宜、その進捗状況について話し合っています。

(4) 登録人口問題対策について

・運動部活動地域移行推進委員会より、今後の日本連盟登録会員数の推移を分析した上で、中学校運動部活動参加者への調査を踏まえて、勝利志向のみでなくレクリエーション志向に対応する必要があることのほか、中学校と地域クラブとの連携、さらに登録制度の問題点などが課題として提示されました。

・小学生から一般、レディースを含めた登録人口問題対策委員会を設置し、カテゴリーごとの対応に加え、日本連盟としての施策が提案できる体制を構築して、対応します。

(5) 全日本選手権大会に関する改革について

・日本連盟が事業収益を上げるためのマーケティング(チケットティング、マーチャンダイジング(グッズ販売等)、放送権、スポンサーセールス)について認識を共有したのち、最高峰の大会である全日本選手権大会をより社会にアピールし、多くの観衆とスポンサーを集められる大会にして、新たな大会のモデルケースをつくるための議論を進めてきました。

・令和5年度より東京都連盟に主管してもらっている本大会ですが、上記の目的を達成するため、日本連盟が予算の立案、運営企画・マネジメントなど連携業務の可視化を主導する体制に変えていきます。そのため、全日本選手権大会実行委員会を設置し、日本連盟副会長、専務理事、関係する常務理事、財務委員長のほか東京都連盟理事長などが委員となり、2月から委員会で議論を始めています。

(6) MVVの策定について

・日本連盟の「使命(Mission)」「目指す未来(Vision)」「大切にすべき価値観(Value)」を明確にし、連盟の存在意義を再定義し、競技のさらなる発展と社会への貢献に向けた指針としてMVVの策定を目指して、議論を重ねています。

このほかにも障がい者ソフトテニス(パラソフトテニス)の事業化、強化のための経費などに関する話し合いをしてきました。議題は山積みで、2週間に1回の会議でも足りないほどですが、議論を尽くして進んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。

令和7年度 総季北海道学生インドアソフトテニス選手権大会

3月11日・12日 北ガスアリーナ札幌46 (札幌市中央体育館)

北海道学生ソフトテニス連盟

男子選手権

- 1位：高柳 順成・新井 樹 (札幌学院大学)
- 2位：大澤 拓海・及川 莉央 (札幌学院大学)
- 3位：岡 侑衣人・増田 快翔 (北翔大学)
- 3位：工藤 壮真・松本 拓丸 (酪農学園大学)

男子は4強のうち3ペアが初入賞という波乱の展開となった。

3位となった工藤・松本ペア (酪農学園大学) は、第1シードの岩城・太田ペア (札幌学院大学) を準々決勝でファイナルゲームの末に撃破。附属高校であるとの森三愛高等学校出身の2年生ペアが初入賞を果たした。同じく3位となった岡・増田ペア (北翔大学) も今大会で初めての表彰台入りとなった。

決勝戦に進んだのは昨秋の新人戦を制している大澤・及川ペア (札幌学院大学) と、4回戦で第2シードの木原・五十嵐ペア (北翔大学) を下して波に乗る高柳・新井ペア (札幌学院大学)。高柳・新井ペアは堅実なディフェンスと安定感のあるラリーで着々と得点を重ね、2ゲームを先取。準決勝で逆転勝利を取めている大澤・及川ペアも攻めの姿勢を崩さず、以降はレシーブゲームの取り合いとなる。高柳・新井ペアはゲームカウント3-2として迎えた第6ゲームも正確なストロークが光り、最後は3連続得点で勝利。2人の大学での初めての賞状が、嬉しい初タイトルとなった。

女子選手権

- 1位：大和 かのん・石田 夏美 (北翔大学)
- 2位：鍛冶田 倫幸・矢野 和奏 (北翔大学)
- 3位：遠藤 夢知・松村 悠花 (北翔大学)
- 3位：荒牧 実可子・藤田 藍良 (北翔大学)

女子選手権は順当な勝ち上がりで北翔大学勢が4強を占めた。準決勝の一方は大和・石田ペアと遠藤・松村ペアの2年生ペア対決となった。後衛同士の両者譲らぬ打ち合いで試合は拮抗するも、最後は昨年度無敗の大和・石田ペアが突き放してゲームカウント④-2で制した。もう一方の準決勝は昨シーズンとともに4年生とのペアで戦った鍛冶田・矢野ペアが荒牧・藤田ペアをストレートで下し、決勝進出を決めた。

決勝戦は大和・石田ペアがポイントカウント4-1で第1ゲームを先取すると、続く第2・3ゲームは点の取り合いに。大和・石田ペアは強打とコースをついた配球でラリーの主導権を握るも、鍛冶田・矢野ペアも粘り強く食らいつき、一進一退の展開となる。しかし、ともにデュースにもつれた第2・3ゲームも大和・石田ペアが取りきると、第4ゲームは一点も取らせることなく突き放し、ストレート勝ちで大和・石田ペアが連覇を決めた。大和・石田ペアは前年の本大会から続く (北海道学連主催大会の) 個人戦タイトル連取記録を「8」に伸ばした。



優勝を飾った高柳・新井ペア (札幌学院大学)。今大会が初タイトルとなった



優勝を決めた大和・石田ペア (北翔大学)。昨年から続く個人戦タイトル連取記録を「8」に伸ばす

北海道

●第41回 北海道成年インドアソフトテニス選手権大会

3月2日 江別市市民体育館

【成年男子】18ペア

▽準決勝

中居 光輔・北村 力哉 ④-2 室田 佑樹・丹羽 暁久
(芦別連盟・旭川M・1.1クラブ) (北見市役所・北見連盟)
金森 貴志・綱淵 登 ④-2 室田 章吾・勅使川原 寛
(札幌学院クラブ) (JR北海道・なんせんす)

▽決勝

中居 光輔・北村 力哉 ④-2 金森 貴志・綱淵 登

【成年女子】11ペア

▽準決勝

伊藤 みゆ紀・池田 みなみ ④-2 若狭 恵理佳・佐伯 麻里
(SAKURA STS) (札幌なんせんす)

▽決勝

山本 香織・池田 さやか ④-0 伊藤 みゆ紀・池田 みなみ

●第61回 北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会

3月8日・9日 ウインドヒルくしろスーパーアリーナ

(湿原の風アリーナ釧路)、釧路町総合体育館

【男子ダブルス】121ペア

▽準決勝

宮崎 航和・佐藤 諒 ④-1 竹村 純正・松田 快晴
(とわの森三愛) (北海道科学大学)
岩城 啓太・高野 郁海 ④-3 竹市 泰士・村上 楓
(とわの森三愛) (とわの森三愛)

▽決勝

宮崎 航和・佐藤 諒 ④-2 岩城 啓太・高野 郁海

【女子ダブルス】115ペア

▽準決勝

関 心那・佐々木 南帆 ④-1 渡辺 怜花・堀内 絢香
(とわの森三愛) (札幌龍谷学園)
森川 智巴・鈴木 杏菜 ④-1 西畑 咲愛・上原 心音
(とわの森三愛) (札幌大谷)

▽決勝

関 心那・佐々木 南帆 ④-3 森川 智巴・鈴木 杏菜

【4・5年生女子】

1位：大塚 叶愛・谷口 志穂 (常陸太田ソフトテニススポーツ少年団)
2位：大川 わかば・鈴木 穂花 (旭ジュニアソフトテニススポーツ少年団)
3位：森政 妃香・遠藤 花音 (友部ジュニアソフトテニスクラブ)
4位：新堀 百花・菅谷 海昊 (旭ジュニアソフトテニススポーツ少年団)

【3年生以下男子】

1位：金森 葵・鈴木 裕文 (神栖ソフトテニススポーツ少年団・友部ジュニアソフトテニスクラブ)
2位：宇都木 晟季・小林 玲絡 (古河北利根ジュニアソフトテニスクラブ)
3位：笠原 大夢・石井 奏多 (潮来ソフトテニススポーツ少年団・水戸ソフトテニススポーツ少年団)
4位：根本 雄大・松本 大知 (豊浦ソフトテニス・みらいジュニア)

【3年生以下女子】

1位：池田 美詩・中川 結愛 (美浦ジュニアソフトテニススポーツ少年団・下妻クラブJr.)
2位：杉山 菜奈・白石 滯 (下妻砂沼クラブJrスポーツ少年団・神栖ソフトテニススポーツ少年団)
3位：齊藤 紫乃・宮本 優凧 (下妻クラブJr.・美浦ジュニアソフトテニススポーツ少年団)
4位：伊坂 咲良・中島 美湖 (龍ヶ崎ドラゴンソフトテニス)

●令和6年度 第11回 茨城県団体選手権大会

3月9日 磯原地区公園テニスコート

【男子1部】

1位：プロテリアルA

【男子2部】

1位：T-bonds

【男子3部】

1位：水戸白友会B

【男子4部】

1位：ファイヤークラブB

【男子5部A】

1位：茨城県教職員ソフトテニスクラブB

【男子5部B】

1位：古澤クラブ

【男子5部C】

1位：アキラ会

【女子1部】

1位：夢ひたクラブA

関東

茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川 山梨

茨城県

●令和6年度 茨城県小学生ソフトテニス新人大会

3月8日 磯原地区公園テニスコート

【4・5年生男子】

1位：松下 健次郎・松尾 駿 (土浦ジュニアソフトテニス)
2位：小沼 優武・奥村 蒼士 (潮来ソフトテニススポーツ少年団)
3位：小柴 悠輝・鈴裏 稔晴 (常陸太田ソフトテニススポーツ少年団)
4位：植村 蒼空・中島 陸登 (豊浦ソフトテニス・古河STC)

北信越

新潟 長野 富山
石川 福井

富山県

●第28回 富山県小学生学年別ソフトテニスインドア大会結果

3月1日・2日 氷見市ふれあいスポーツセンター

【6年生男子ダブルス】

1位：飯田 創太・高松 紘太 (庄川)
2位：藤本 朝陽・河崎 泰我 (福野・入善)
3位：清水 成真・清水 壮真 (射水)
3位：堀川 莉玖・山口 蒼太 (射水)

【6年生女子ダブルス】

- 1位：菊本 実穂・布村 結望(射水)
- 2位：山本 望結・小堀 陽菜(氷見)
- 3位：藤井 陽乃・竹部 このみ(庄川)
- 3位：大伴 星奈・齋藤 由芽(庄川)

【5年生男子ダブルス】

- 1位：原 慧汰・田中 俊輝(ふれあい)
- 2位：上田 雄大・村中 七星(滑川・入善)
- 3位：油瀬 陽真・油瀬 優真(黒部)
- 3位：金子 怜央・九澤 洸太(砺波)

【5年生女子ダブルス】

- 1位：八田 彩寧・山作 彩寧(砺波)
- 2位：山本 莉衣菜・菊本 悠希(射水)
- 3位：北守 結萌乃・野寺 葉那(大谷)
- 3位：川畑 結絆・笠井 愛子(ふれあい)

【4年生以下男子ダブルス】

- 1位：高松 稜・高桑 結大(庄川)
- 2位：上坂 虎太郎・山本 瑛仁(氷見・滑川)
- 3位：板倉 輝・佐伯 駿(射水)
- 3位：坂本 航大・大蔵 悠聖(砺波)

【4年生以下女子ダブルス】

- 1位：小堀 紗蘭・寺島 芽生(氷見・砺波)
- 2位：寺島 百々・田村 葉月(城端)
- 3位：加藤 凜音・山田 愛音(ふれあい)
- 3位：吉村 明里・石田 衣千賀(大谷)



理事会・専門委員会報告

※この情報は3月31日現在のものです、4月以降は変更になる場合があります。

3月25日

広報委員会 (リモート)

3月27日

運営本部会議 (リモート)

4月4日

機関誌部会 (リモート)

4月8日

用具・用品・施設部会 (リモート)

4月9日

競技者育成委員会 (リモート)

4月12日

令和7年度第1回理事会 (リモート)



次回
合宿スケジュール

4月13～18日 ナショナル合宿(仙台 青葉山公園)

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徽 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

すべての スポーツに エールを

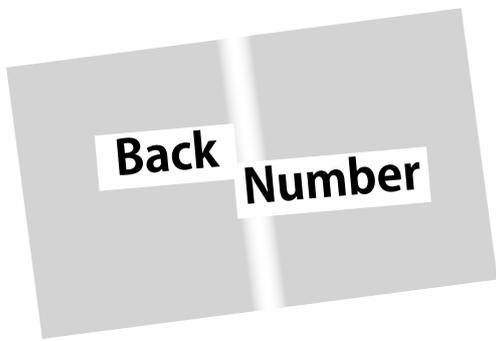
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2024年4月号

【表紙写真】

昨年2月下旬に広島県広島市で行われた全日本アンダー14女子と全日本アンダー17女子の合同強化合宿。写真は合宿期間中の練習風景 (写真提供：ベースボール・マガジン社)

【本誌内容】

全日本アンダー14女子合同強化合宿 報告 / 全日本アンダー17女子合同強化合宿 報告 / 中学校運動部活動の地域移行に関する意見交換会兼中学生指導者研修会 / 第36回 都道府県対抗全日本中学生大会 / 第4回 平和カップひろしま国際大会 / 2024 FAS CUP SOFT TENNIS TOP16 / ヨネックスカップ2024 国際ソフトテニス札幌大会 / 支部功労者優良団体紹介 京都府、宮崎県 / 理事会・専門委員会報告 / 次号予告 / 2024年度(令和6年度)大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

5月号

次号予告

HPは www.jsta.or.jp
メールアドレスは info@jsta.or.jp

第24回 全国小学生ソフトテニス大会 第50回 全日本高校選抜ソフトテニス大会 ナショナルチーム男子&全日本アンダー強化合宿報告

次号は、「第24回 全国小学生ソフトテニス大会」と「第50回 全日本高校選抜ソフトテニス大会」を載せる他に、ナショナルチーム男子と全日本アンダーの強化合宿の報告を掲載する予定です。お楽しみに！

広告募集中! 毎月30~80万のアクセスがあるホームページです

日本ソフトテニス連盟ホームページ内機関誌「ソフトテニス」に広告を掲載してみませんか？

お問合せはこちらまで: kikanshi@jsta.or.jp

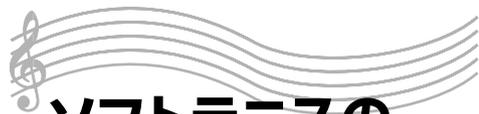
2025年4月10日発行
ソフトテニス 第851号(2025年4月号)
 発行人 安道 光二
 発行所 (公財)日本ソフトテニス連盟
 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201
 電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664
 編集 澄田公哉事務所
 デザイン 明宏デザイン



2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

2025.3.31 現在

	大会名	日程	開催地
主催大会	第9回 アジア選手権大会日本代表予選会	2025年4月26日 土 ~ 2025年4月27日 日	宮城県 仙台市
	第32回 全日本シングルス選手権	2025年5月17日 土 ~ 2025年5月18日 日	宮崎県 宮崎市
	第6回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2025年6月14日 土 ~ 2025年6月15日 日	広島県 広島市、安芸郡福山市
	男子70回 女子69回 全日本実業団選手権大会	2025年7月25日 金 ~ 2025年7月27日 日	青森県 青森市
	第42回 全日本小学生選手権大会	2025年7月31日 木 ~ 2025年8月3日 日	茨城県 神栖市
	第53回 全日本社会人選手権大会	2025年8月30日 土 ~ 2025年8月31日 日	北海道 苫小牧市、室蘭市 札幌市
	第32回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2025年10月18日 土 ~ 2025年10月19日 日	広島県 広島市
	第29回 全日本シニア選手権大会	2025年9月20日 土 ~ 2025年9月21日 日	兵庫県 神戸市 京都府 福知山市、舞鶴市
	第3回 STリーグ II	2025年10月24日 金 ~ 2025年10月26日 日	京都府 福知山市
	第32回 全日本クラブ選手権大会	2025年10月25日 土 ~ 2025年10月26日 日	千葉県 白子町
	第80回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2025年11月6日 木 ~ 2025年11月8日 土	東京都 江東区
	第3回 STリーグ	2025年12月11日 木 ~ 2025年12月14日 日	栃木県 宇都宮市
	STリーグ プレーオフ	2025年12月19日 金 ~ 2025年12月21日 日	広島県 福山市
第71回 全日本インドア選手権大会	2026年2月8日	大阪府 大阪市	
共催大会	第53回 ハイスchoolジャパンカップ	2025年6月18日 水 ~ 2025年6月22日 日	北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2025年7月5日 土 ~ 2025年7月6日 日	和歌山県 和歌山市、白浜町
	第79回 西日本選手権大会	2025年7月12日 土 ~ 2025年7月13日 日	奈良県 明日香村 京都府 宇治市
	第80回 東日本選手権大会	2025年7月19日 土 ~ 2025年7月20日 日	富山県
	全日本高校選手権大会(男子)	2025年7月24日 木 ~ 2025年7月27日 日	山口県 宇部市
	全日本高校選手権大会(女子)	2025年7月28日 月 ~ 2025年7月31日 木	
	第52回 全日本レディース大会(個人戦)	2025年7月26日 土 ~ 2025年7月27日 日	三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第56回 全国中学校大会	2025年8月19日 火 ~ 2025年8月21日 木	熊本県 熊本市
	第47回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2025年8月30日 土 ~ 2025年8月31日 日	福島県 会津若松市
	2025 全日本学生選手権大会	2025年8月29日 金 ~ 2025年9月3日 水	千葉県 千葉市
	第79回 国民スポーツ大会	2025年10月3日 金 ~ 2025年10月6日 月	滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ 2025	2025年9月20日 土 ~ 2025年9月21日 日	愛媛県 今治市
	第5回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2025年10月16日 木 ~ 2025年10月17日 金	大阪府 大阪市
	第20回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4)	2025年11月21日 金 ~ 2025年11月24日 月	宮崎県 宮崎市
	第6回 平和カップひろしま国際大会	2026年3月14日 土 ~ 2026年3月15日 日	広島県 広島市
	第37回 都道府県対抗全日本中学生大会	2026年3月26日 木 ~ 2026年3月28日 土	三重県 伊勢市
	第51回 全日本高校選抜大会	2026年3月28日 土 ~ 2026年3月30日 月	愛知県 名古屋市
	拠点	第25回 全国小学生大会	2026年3月29日 日 ~ 2026年3月31日 火
その他	第37回 ねんりんピック2025	2025年10月18日 土 ~ 2025年10月20日 月	岐阜県 瑞穂市 大垣市
	第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2025年8月23日 土 ~ 2025年8月29日 金	中国 内モンゴル自治区
	第9回 アジア選手権大会	2025年9月13日 土 ~ 2025年9月23日 火	韓国 聞慶市



ソフトテニスの テーマソング

Winning Shot

～ウィニング ショット～

を広めよう！

ソフトテニス創始 120周年および連盟創立 80周年となった2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot～ウィニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／Twune 編曲／audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんで 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどんなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream！
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウィニングショット！

うまくいなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart！
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウィニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis！
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウィニングショット！

著作／財団法人日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals Winning Shot

～ウィニング ショット～

作詞・作曲／Twune
編曲／audio-Librar

♩ = 144

Intro

[A] 1. あおい そらに むけて も しろ い ボール が は ず ンで る ら
2. うま く い か な く て も ま え を む い た こ こ ろ な ら

ひ か り の な い の ま
く や な い の ま

い つ も ど ん な と き も テ ニ ス コー ト に た つ か ぎ り
ま っ と つ よ く な っ て ふ り ぬ く ラ ケ ッ ト に た つ に あ つ い

む ね が お ど る よ
ね が い を こ め る

二 の う の ど ん な く や し さ も
か る あ せ を な が し つ げ

ま ょ う た た か う ゆ う き に か え ゃ う...!
あ す の ゆ め と び ら ひ

Ah し ょ う り を つ か む ま だ
Ah い つ も こ こ ろ に た い じ ょ う

あ き ら め た く は な い For My Dream!
ゆ す り た く は な い For My Heart!

さ あ！ か ぜ を き っ て は し れ
さ あ！ し ん じ る ま ま す れ

う ち か え ず ん た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト!
き ほ う に み た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト!

Ah つ ば さ を ひ ろ げ よ う

せ かい に は ば た け Soft Ten nis!

Ah い ま こ こ に あ る ゆ め

み ら い を ゆ け! ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト!

Ending

10

環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに!



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee